

長い間、地元の人によって山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までのこのような所にはたくさんの生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったのですが、それでもいまでは珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、「あつぎこどもの森公園」において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかしながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- ・ 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である「あつぎこどもの森公園」の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- ・ 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- ・ 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

制作 ©あつぎこどもの森クラブ自然プロジェクトグループ 通巻56号

連絡先 あつぎこどもの森公園管理棟 046-210-3433

E-mail atugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP: <https://atsugikodomonomori.com/>

夏鳥の声を聞こう

2021年5月15日(土)

9:30 ~ 12:00



ウグイス

写真 吉田文雄

主催 あつぎこどもの森クラブ

野鳥たち

写真
吉田文雄
(5月8日撮影)

5月10日はバードデイ 野鳥のさえずりが賑やかな季節です。



キビタキ♀
(留鳥)



カワラヒワ (留鳥)
カナリヤの仲間です



ヤマガラ (留鳥)

ヤマガラ (留鳥)



シジュウカラ (留鳥)



メジロ (留鳥)



モズ (留鳥)

この中ではキビタキだけが渡り鳥です。

しかしこの季節子育てを前にして多くの鳥がきれいにさえずります。

最近のこどもの森公園

5月8日 Y 吉田文雄 A 青砥航次

植物編



ホオノキ Y
公園内最大の大きさの花



バイカウツギ A



ニシキウツギ A



ヤマボウシ A



コメウツギ A



エゴノキ A



ヤマツツジ Y



ササバギンラン A



オオバウマノスズクサ A



クサイチゴ A

モミジイチゴ Y

最近のこどもの森公園

昆虫編 撮影 5月8日 吉田文雄



モンキアゲハ



ヨツボシトンボ



ハラビロトンボ



イチモンジチョウ



エゴツルクビオトシブミ
揺籃



キアシドクガ
幼虫

回廊の手すりにも沢山いるキアシドクガに毒はありません。



イタヤマキチヨッキリ



ヤマトシリアゲムシ

センサーカメラがとらえた画像



ノウサギ
左 5月7日
右 4月16日



4月24日 ハシブトガラス



5月1日
全く同じに見えますが、耳に注目



4月22日

まだ冬毛の雄シカ。これから角が落ちて、新しい角が生えてきます。



5月8日

活動の記録

4月16日 草木染め勉強会 (第6回)

4月29日のスプリングフェスタ用の試しを行った。(フェスタは中止になって残念)

- I 材料 ヨモギ 媒染剤 ミョウバン
- II 材料 ヨモギ 泥媒染

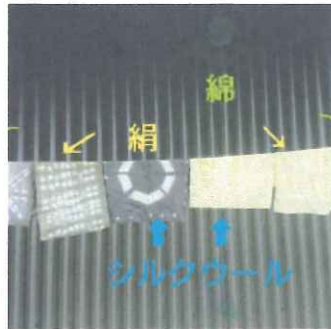


泥染めの様子



染め液につける

左 泥媒染 右 ミョウバン媒染



5月8日 湿地の草刈りをしました。

これから夏にかけて草が伸びますが、ホタルの生息に影響を与えるので草刈りはしない方がいいという判断で、今の内にしておこうということにしました。

ガイドウオークはコロナの蔓延期間中定員20名にしています。原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

こどもの森ガイドウオーク (自然観察) 原則第3土曜

9:30 ~ 管理棟前集合 参加無料 どなたでも参加できます

2021年の計画

- 4月17日 雑木林の春
- 5月15日 夏鳥の声 ← 次回
- 6月19日 初夏の植物
- 7月17日 森の昆虫を探そう
- 8月14日 水辺の生き物
- 9月18日 谷戸のシダとコケ
- 10月16日 秋の花とキノコ

- 11月20日 種子の旅
- 12月18日 生き物の冬越し
- 2022年
- 1月15日 冬の野鳥
- 2月26日 冬芽の観察
- 3月19日 春の兆し

水辺の生き物調査隊 (申し込み制 年間メンバー固定)

- 4月11日 こどもの森公園と水生生物について
- 5月16日 両生類~カエル・イモリについて ← 次回
- 6月20日 ホタルについて
- 7月19日 水生カメムシについて
- 8月1日 トンボについて
- 22日 水生コウチュウについて・七沢遠足
- 9月5日 外来生物について
- 10月3日 河川調査について
- 11月7日 ホトケドジョウについて
- 12月4日 冬の生き物の過ごし方
- 1月10日 落ち葉かき・カブトムシ増やし
- 2月6日 トンボの幼虫を絵に描こう
- 3月6日 ヤマアカガエルについて

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9:30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方により機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月一回、平日の午前中に行っています。開催日はお問い合わせください。会員対象です。(入会はいつでも受付けています)